

地域おこし企業人を活用した空き家の利活用（岩手県釜石市）

取組概要

平成29年12月6日付「釜石市・株式会社LIFULL・楽天LIFULL STAY株式会社による空き家利活用を通じた地域活性化連携協定」を締結し、全国的な課題である空き家問題に取り組み、官民連携の空き家の利活用を促進し、持続可能な空き家マッチングシステムの構築に取り組んでいる。また、当該取組を着実に推進していくため、不動産に関する知識・ノウハウを有する専門人材を「地域おこし企業人制度」を活用して、株式会社LIFULLより、平成30年度から令和元年度までの2年度間1名の派遣を受けた。

取組の効果

成約件数が増加。
釜石市空き家等対策計画における成果指標を改善。
(成果指標：空き家バンク成約件数50件/10年)
連携協力以前：成約件数は21か月で4件＝10年間で23件ペース
連携協力以後：成約件数は22か月で10件＝10年間で54件ペース

創意・工夫した点

持続的かつ効果的な運用基盤づくりにおいて専門知識・ノウハウを有する人材を地域おこし企業人制度を活用して獲得した。

他団体へのアドバイス

行政が独自で実施するのではなく、行政課題を地域内外と共有し、協働することでより安定した事業運営基盤が構築される。

人口 32,986 人 (R2.1.1現在)

担当 総合政策課



釜石市空き家バンクの全体像

釜石市の空き家活用モデルケース

～「ルームシェア」×「民泊」で空き家を活用！～



釜石市の空き家活用モデルケース